あなたと病院をつなぐ健康ニュース　Vol.263

おだいじに！

Asakayama General Hospital since 1922
2023 12 Take Free

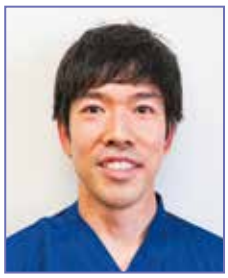
▲内視鏡検査の様子

（内視鏡センターでは患者さまへの負担を最小限に抑えて検査・治療を実施しています。）

特集

- ■ドクターインタビュー／渡邊（わたなべ）　晃弘（あきひろ） 先生
- ■病院探検隊／心臓カテーテルチームのご紹介 編
- ■帯状疱疹ワクチン予防接種のお知らせ

シリーズ ドクターインタビュー　No.151



浅香山病院　消化器内科

渡邊（わたなべ）　晃弘（あきひろ） 先生

出身地	大阪府
専門分野	消化器内科
外来診察担当日	内科 金曜日 4診

Q. 医師になろうと思ったきっかけは何ですか？また、消化器内科を選択した理由もお聞かせください。

A. 旅行が好きなのでパイロットになりたいと一時期思ったこともありましたが、医師である父や姉の背中をみて医師を目指すようになりました。小学校の卒業文集にも将来の夢は医者と書いていました。父が元外科医で、現在は開業医として胃カメラや大腸カメラも行なっており、その影響で自分自身も消化器内科を選択しました。内視鏡検査で胃・食道・大腸などを実際にみて、診断ができる消化器内科に魅力を感じています。

Q. 医師として普段から心がけていることや、大切にしていることは何ですか？

A. 病気のことや専門的な医療用語をなるべく分かりやすく伝えたり、治療方針を患者さまやご家族と一緒に考えることを大切にしています。患者さまの意思を尊重するため、選択肢を提示し、治療方針は患者さま自身に考えていただけるような話し方や説明を心がけています。

Q. 休日の過ごし方を教えてください。

A. 子どもがまだ小さいので休日は子どもと一緒に過ごすことが多いです。公園で遊んだり、動物園や水族館に行ったりしています。

Q. 浅香山病院の印象をお聞かせください。

A. 消化器内科チーム全体でコミュニケーションを取りながら、円滑に治療を行なうことができていると感じています。スタッフの方々も丁寧で親切で居心地がよく、働きやすい環境に恵まれているなと思います。

Q. 患者さまや地域の方々へのメッセージをお願いします。

A. 丁寧で分かりやすい説明、治療をさせていただきたいと思っています。必要時は相談の上、速やかに検査も予定します。消化器症状でお困りごとがあればお気軽にご相談ください。

日本医療機能評価機構認定病院／基幹型臨床研修指定病院
公益財団法人 総合病院 浅香山病院
〒590-0018 大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
電話 072-229-4882(代)
https://www.asakayama.or.jp

24時間体制で対応中
心臓カテーテルチームのご紹介！

病院探検隊
心臓カテーテルチームのご紹介 編

浅香山病院には、急性心筋梗塞や不安定狭心症、心不全、重症不整脈などの受け入れを**24時間体制**で行なっている心臓カテーテルチームがあり、**"医師、看護師、放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の５職種で構成"**されています。今回の病院探検隊では、そんな心臓カテーテルチームや心臓カテーテル検査などについて様々な職種にお話を伺いましたのでご紹介します。

では先生、心臓カテーテルチームについて教えていただけますか？

わかりました

Q. 心臓カテーテルとはどんな検査ですか？

心臓が動くために必要な栄養や酸素を送り届けるための冠動脈という血管が細くなったり、詰まったりすることによって起こる冠動脈疾患に対して、手術で胸を開けるのではなく、**血管に小さな穴を開けてカテーテルという名前の管を入れて行なう検査**です。治療の必要な部位があれば、カテーテルを通してバルーン（風船の付いた機械）やステント（血管内を支える金属でできた筒）を用いた治療を行なうこともできます。患者さまの負担を小さく、かつ迅速に検査・治療を行なうことができ、冠動脈疾患に対するとても有効な手段です。また、冠動脈疾患以外にも心不全に対する正確な病状把握目的の検査として行なうこともあります。

Q. 治療対象となる病気にはどんなものがありますか？

急性心筋梗塞、狭心症といった冠動脈疾患。他にも心不全、各種不整脈等の心疾患にも適応になることがあります。

Q. 浅香山病院の特徴は何ですか？

当院では、循環器内科全体のチームとして、24時間体制で検査や治療を行なえるよう尽力しています。急性心筋梗塞をはじめとした一刻を争う致命的な疾患に対して常に迅速に対応し、患者さまの健康を守り、地域における循環器救急医療に貢献しています。チーム内でも常にコミュニケーションをとりながら、適切な治療を行なえるよう心がけています。

Q. 心臓カテーテル検査の他にどのようなことをしていますか？

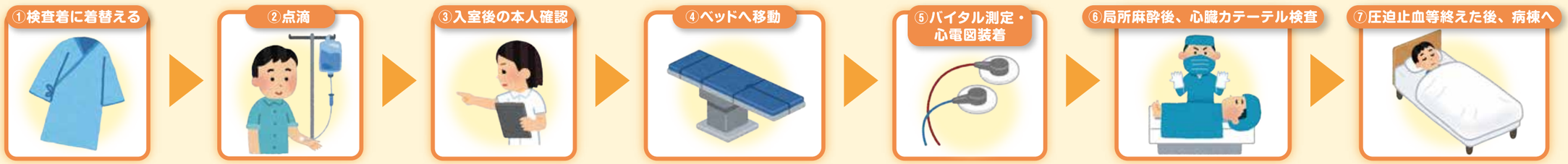
心臓カテーテル検査・治療の他に、足の動脈疾患に対するカテーテル治療や不整脈に対するペースメーカー留置手術などを行なっています。
チーム内の医師は、上記の手術に該当するような治療だけでなく、循環器疾患を幅広く診療しています。また、一般内科医としても様々な疾患を診療しておりますので、患者さまのニーズに応じて対応することができます。

心臓カテーテル検査の穿刺前の脈確認（医師）

心臓カテーテル検査の穿刺中（医師）

次は患者さまの検査の流れについてご説明します

●患者さまの検査の流れ（一例）



続いて、看護師さんや放射線技師さんにもお話を伺います。よろしくお願いします。

よろしくお願いします

検査準備中（看護師）

Q. 看護師として、どのようなことを心がけていますか？

患者さまは皆さん、心臓の検査というだけでも緊張をされています。カテーテル検査室は多くの機械があり、入室すると圧迫感がある環境です。そのなかで患者さまに安心して検査を受けていただけるよう、しっかりとコミュニケーションをはかり、些細なことでもお話しいただける関係作りを心がけています。

Q. 放射線技師として、どのようなことを心がけていますか？

最善の検査を行なうために機器の管理や被ばくの低減を行なっています。検査中は、医師の手技が円滑に進むよう検査を先読みして画像の表示や機器の操作を行なっています。これらの業務は、放射線技師として患者さまに安心・安全な医療を提供するために心がけていることです。また、カテーテル検査の現場では、様々な職種のスタッフがいるのでコミュニケーションを密にとり、チーム医療を意識して検査に臨んでいます。

画像の表示・機器の操作中（放射線技師）

今回ご紹介させていただいた先生、看護師さん、放射線技師さん以外にも臨床検査技師さんや臨床工学技士さんも心臓カテーテルチームとして活躍されています。少しですが写真でご紹介します。
臨床検査技師さんは心臓カテーテル検査中の心電図モニターのチェック等。臨床工学技士さんは検査前の医療機器の点検や他にも※IVUS（血管内超音波法）の機械操作や検査後の評価等、チームの一員として治療をサポートされています。

心電図モニター確認中（臨床検査技師）

IVUSモニター確認中（臨床工学技士）

※ IVUS（アイバス）
IVUS（血管内超音波法）とは、血管内部をうつし出し、血管の太さや動脈硬化、石炭化、狭窄などの状態が分かる検査です。

心臓カテーテルチーム

◎患者さまへメッセージをお願いします。

生命を脅かす循環器疾患に対して、患者さまの健康を守り、社会復帰の手助けをすることが、心臓カテーテルチームの役目だと考えております。これからもチーム全体で協力し、地域の医療に貢献できれば幸いです。循環器内科は緊急を要する場合が多く、患者さまに安全かつ迅速に検査を受けていただくため、医師・看護師を含むチームで一丸となって医療を提供していきます。気になる症状がございましたら、どうぞお気軽に循環器内科医へご相談ください。

帯状疱疹ワクチン予防接種のお知らせ

帯状疱疹は、多くの人が子どものときに感染する水ぼうそうのウイルスが原因で発症します。水ぼうそうが治った後もウイルスは体内に潜伏しており、過労やストレス等で免疫力が低下するとウイルスが活性化して帯状疱疹を発症します。

発症すると、赤い斑点と水ぶくれが多数集まって帯状に生じるといった皮膚症状が現れ、ピリピリと刺すような痛みとなり、夜も眠れないほど激しい場合もあります。多くの場合、皮膚症状が治ると痛みも消えますが、神経の損傷によって痛みが残ることがあり、３カ月以上痛みが続くものを帯状疱疹後神経痛と呼び、もっとも頻度の高い合併症となっております。その他の合併症としては、顔面神経性麻痺や難聴等があります。

帯状疱疹を予防するためにも帯状疱疹ワクチンを接種してみてはいかがでしょうか。

～２種類ある帯状疱疹ワクチンのご紹介～

ワクチンの種類	生ワクチン （生ワクチンは、ウイルスの毒性を弱めて病原性をなくしたものを原材料として作られます）	不活化ワクチン （不活化ワクチンは、ウイルスの感染する能力を失わせたものを原材料として作られます）
接種回数	１回	２回 （２回目の接種は初回接種から２ヵ月～６カ月の間に行ないます。）
接種対象者	50歳以上、又は帯状疱疹にかかるリスクが高いと考えられる18歳以上の方	
費用	7,700円（税込）	44,000円（税込） １回接種あたり22,000円（税込）
特徴	◎１回の接種で済む ◎不活化ワクチンに比べ費用が安い	◎予防効果が生ワクチンと比べ高く、持続期間が長い ◎妊娠されている方や免疫が低下されている方でも接種可能
接種できない方	◎妊娠している方、免疫が低下されている方（免疫不全の方や免疫抑制剤内服中の方） ◎発熱している方や本製剤の成分によるアナフィラキシーを起こしたことのある方	◎発熱している方や本製剤の成分によるアナフィラキシーを起こしたことのある方

※ワクチン接種には、必ず予約が必要です。（ご予約前のワクチン接種に関する相談にも対応しております）

予約についてはメディカルタワー１階総合受付窓口にてお申し出ください。
お電話での予約も承っております。 **TEL：072-229-4882（代）**

年末年始における外来診療のご案内

令和５年12月			令和６年１月			
29日（金）	30日（土）	31日（日）	１日（月）	２日（火）	３日（水）	４日（水）
通常診療	←	年末年始休診			→	通常診療

※救急診療につきましては、この限りではありません。